

海外派遣留学生
留学報告書
ニュージーランド・オークランド大学

学部学科・研究科専攻	工学部生物工学科		留学時学年	2 年
留 学 先	国	ニュージーランド	大学/機関:	オークランド大学
期 間	2025 年 2 月 9 日 ~ 2025 年 3 月 8 日			
	短期		計 1 ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名 (受講科目・複数可)

- ・授業時間数: 80 時間 (4 時間×20 日)
- ・科 目 名: A General English course

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8:15~10:15	○	○	○	○	○	Free	Free
10:30~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free
12:30~	Free	Free	Free	Free	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

人数は13人。男女比は4:9。日本人8人、タイ人1人、韓国人4人(そのうちの1人は日本に留学しているため、日本語が話せる)

担任の先生について、1限は男性でイギリス出身。1年ほど前にニュージーランドに移り住んだらしいので、イギリス英語でした。2限の先生は女性で、フィジー出身の方で、ヒンディー語なまりの英語でした。

使用教材は基本的に1限で教科書(授業初日に渡される)、2限でPCかタブレット(各自用意)を使い、わからない単語やリスニングの問題を解くときに各自紙にメモを取るという感じでした。

私のクラスはほかのクラスと比べても雰囲気がとてもよく、授業中は英語で会話し、みんな仲良しでした。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

授業の後は事前に予定を決めていることもあれば、学校についてからクラスメイトと当日に予定を立てることもありました。休日は基本的に1日かけて出かける、バスツアーなどの予定を立てていました。予定がなかった日は1か月で1日しかないくらいに予定を詰め込んでいました。オークランド大学が先着順で博物館などへのツアーを準備していたそうですが、すぐに予約が埋まり、キャンパスツアーだけ参加できました。

一方で、帰る時間は治安が悪くなることが多い、6時以降にならないように気に掛けるようにとホストファミリーにいられたので、気を付けていました。男子で1人行動をしている人はいましたが、女子で1人行動はお勧めできません。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

私のクラスはオークランド大学英語アカデミーから離れている、Auckland Law School の教室を使っていたので、最寄りの駅である、Britomart station を毎日利用していました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋1人で使用

様子：私が使用した部屋は、ベット、勉強机、いす、クローゼット、ハンガー、ドレッサー、窓があり、とても良い環境でした。しかし、窓に網戸がないので夜に窓を開けていると蚊が入ってきます。(ほかの友達にも聞いても網戸がないところがほとんどでした。)

ホームステイ先は夫婦と子犬1匹、私のほかに留学生で日本人と韓国人の女の子がいました。とてもやさしく、フレンドリーな方々でとても良い環境でした。寝る時と宿題をするとき以外は基本的にリビングで過ごしていました。ずっとホストファザーがリビングにいて、テレビをつけてくれていました。わからないことはすぐにホストファザーに聞き、聞き返しても嫌な顔せずに教えてくれました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

クラスメイトがいい人ばかりで、特定の人とだけ話すのではなく、全員で話していたので本当にとっても楽しかったです。また、ホストファミリーもとてもいい人でストレスなく生活できました。バスツアーの予約がうまくいかなかった時に私の代わりに電話してれたり、学校で嫌なことがあった時につたない英語を真剣に最後まで聞いてくれ、相談に乗ってくれました。

● 苦労したこと：

ニュージーランドは本当に多国籍な人が住んでいるので、人によって英語のなまりがあり、聞き取りづらかったです。

また、ニュージーランドは外が明るくなる時間が遅く、暗くなるのが遅いですし、現地の人は9時くらいには寝るので、生活リズムが整うまでは生活しづらさを感じます。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

これは、常に英語が聞こえる状態なので、英語を話す事への抵抗がなくなり、スピーキング能力とリスニング能力がとても伸びたと思います。

短期留学はアウトプット（実際に現地の人と話す事）が基本になるので、事前に勉強しなければ話すことが難しいと思います。

2) 専門知識の向上：

私が受けた授業は英語のクラスなので専門的なことは学んでいません。

3) 自己成長など

人とコミュニケーションと取ることや英語を話す抵抗がなくなりました。

また、多国籍な国なので、同じ名前のもので様々な国から取り寄せていたり、レストランには基本的にベジタリアン用のメニューがあったり、ラマダン中だから食べ物は食べられない人がいたりと様々な文化を尊重する姿勢を感じました。

1か月という限られた時間の中で、いろいろな体験を自発的にしたので、1日1日を大切にする事の大切さも学びました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

私は留学をして、とても大切な時間を過ごすことができました。なので、迷っているなら是非お勧めします！学生である今しかできない体験だと思います。

留学すると決めたら、日常で使う文法を学んだら単語の勉強をするといいと思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	85万円
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	2万円
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	15万円
現地からの奨学金がある場合	0円
お土産代や個人的な買い物	5万円
その他（ ）	
留学に関する費用の総額	107万円

